

## 渡り鳥の観察会

1月15日(木)西荒瀬保育園で「渡り鳥の観察会」を年長組園児30名、保育園先生5名、朝日庄内森林生態系保全センター4名、総勢39名で行いました。

当日は、酒田市最上川河口のスワンパークで行う予定でしたが、鳥インフルエンザ等の影響により園内で実施しました。

最初にハクチョウを写真で紹介・説明し、次に野鳥の鳴き声を聞くことができる機器でハクチョウの鳴き声を聞いたり、ハクチョウはなぜスワンパークに飛んでくるのか等ハクチョウの生態についてクイズ形式で話をしました。最後に保育園に隣接する遊々の森【愛称：しんちゃんの森】を双眼鏡で観察しました。

今回の目玉は、羽ばたいているハクチョウの風のメカニズムについて、うちわ等を使いわかりやすく丁寧に説明したことです。

なお、そのときの様子については、下記の写真もご覧ください。

### ◇ 新年の所長挨拶



(今年もよろしくお祈りします)

### ◇ 観察会の始まり



(お話をしますので良く聞いてください)

### ◇ ハクチョウの説明



(去年の観察会でのハクチョウです)

### ◇ 飛行中のハクチョウ



(飛んでいるハクチョウ見た事ありますか)

### ◇ 今回の目玉、羽ばたいているハクチョウの風の説明



(このように風が舞い上がります)



(園児も上手にできました)

◇ 田んぼの中のハクチョウ



(田んぼで何してるのかな)

◇ シベリアからの飛行ルートの説明



(シベリアから飛んで来るんですよ)

◇ 双眼鏡の説明



(双眼鏡を大切に扱ってください)



(双眼鏡をこうすると良く見えます)

◇ しんしゃんの森の観察 I



(何か見えましたか あっ見えた見えた)



(職員も一緒に観察しています)

◇ しんしゃんの森の観察 II



(こちらからも観察しています)

◇ 園長先生の挨拶



(楽しくいっぱい勉強しましたね)

## 記念撮影



新年のかわいい素敵な笑顔です

今回の「渡り鳥の観察会」では、ハクチョウの飛び立つ様子を連続写真で見たり、ハクチョウの鳴き声や、ハクチョウがどこから庄内地方に飛んでくるか、寿命や体重等をクイズ形式で話をし、クイズに正解すると園児から大きな歓声が舞い上がり、楽しい観察会となりました。

朝日庄内森林生態系保全センター